

リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリを利用した多施設共同観察に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年9月25日～2023年4月30日

〔研究課題〕

リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリ
"Rheumatology COVID-19 Registry"を利用した多施設共同観察研究

〔研究目的〕

リウマチ・膠原病を基礎疾患に有する患者様における
COVID-19の診療の現状・問題点を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。
この研究で得られる成果は、今後のリウマチ・膠原病の患者様に対する感染予防対策、COVID-19
に対する治療計画の作成、予後の予測をすることにつながります。

〔研究意義〕

リウマチ・膠原病患者様におけるCOVID-19の診療状況及び転帰に関して可及的速やかに情報収集を行うことは、今後のリウマチ・膠原病の患者様に対する感染予防対策、COVID-19に対する治療計画の作成、予後の予測をするために必要である。また、診療状況には地域差が大きいことから、本邦における問題点を明らかにするために、収集された情報を海外と比較することが必要である。本邦におけるリウマチ・膠原病患者様のCOVID-19の診療状況を明らかにする研究は本研究が初めてである。

〔対象・研究方法〕

対象者：2020年1月から2023年4月末までに帝京大学病院で、リウマチ・膠原病を有するCOVID-19患者様。

方法：診療録(カルテ)から抽出した情報を米国 University of California, San Francisco (UCSF) に所管されるリウマチ・膠原病患者におけるCOVID-19レジストリに登録し、解析します。

〔研究機関名〕

東邦大学医療センター大森病院膠原病科 研究代表医師：南木敏宏 役職：教授

帝京大学医学部内科学講座 研究代表医師：河野肇 役職：教授

〔個人情報の取り扱い〕

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。個人情報の取り扱いについての対応表を作成し、研究終了後に倫理委員会事務局に提出し帝京大学臨床研究センターにて10年保管後に廃棄します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 教授 河野 肇

所属： 帝京大学内科学講座

住所：東京都板橋区加賀2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）〔内線 40351 〕